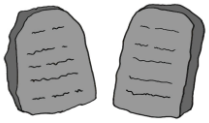
４月３０日　　**テーマ：「偶像を造ってはならない」**

聖書個所：出エジプト記２０章４節～６節



◆今日のみことば

> “あなたは、自分のために、偶像を造ってはならない。上の天にあるものでも、下の地にあるものでも、地の下の水の中にあるものでも、どんな形をも造ってはならない。”
>
> 出エジプト記２０章４節

◆メッセージ

神さまは人間を自分に似せてお造りになり、その人間を心から愛してくださいました。人間は神さまの愛を感じ、神さまの言うことを守り行っていくのが最高の幸せでした。ところがヘビが人間を誘惑したのです。「神さまに従ったって何にも良いことがない。あなた自身が神さまのようにになりなさい」と。こうして人間は神さまから離れ、神さまの言うことを聞かなくなり、従わなくなりました。これが罪です。そのため人間は悩んだり苦しんだり悲しんだりするようになり、最後には死ぬことになったのです。

神さまは人間が神さまのことばを守り、幸せになるようにと分かりやすい１０の命令、教えを与えました。その第２番目が、「あなたは、自分のために、偶像を造ってはならない」です。偶像とは目には見えない神さまを木や石などで形に現したり、本物でない神さまを自分の考えや思いで作ったりすることです。そしてそのような偶像に向かって祈り、礼拝をし、願いごとをしたりするのです。こんな嘘の神さまが祈りや願いごとを聞いてくれるはずがありません。

偶像は見える形ばかりではありません。ある英語の聖書では偶像を「アイドル」と言っています。アイドルとは、その人にとって一番大切なものを意味する言葉です。たとえば好きな歌手が日曜日にコンサートをやるので、礼拝を休む。そんなことになればその歌手が、あなたにとってのアイドル(偶像)となってしまいます。神さまよりも大切なものがあってはいけませんね。

ただ一人この世界で神さまを現してくださった方がいます。それがイエス・キリストです（ヘブル１章３節）。ですからイエスさまを信じて、神さまのことが書いてある聖書を読むことがとても大切です。毎日、聖書を読む習慣をつけましょう。

◆お祈り

「神さま、イエスさまを信じて毎日、聖書を読む力をください。たくさんの偶像、嘘の神さまがいる日本から、人々を救いだしてください。アーメン！」

（勿来キリスト福音教会牧師　住吉英治）